

◇「活用(かつよう)」とは？

- ・ **動詞**は、「行き(←もともとは「行く」)」、「勉強し(←もともとは「勉強する」)」など、  
活用が「**ある**」(「活用する」)。
- ・ 「私」「日記」「ユミ」「学校」「数学」など、**名詞**は、活用が「**ない**」(「活用しない」)。

こういうのをやってみると、さらにわかるかな？

・ \_\_\_\_\_ は、\_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_ だり、\_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_ たりして毎日 \_\_\_\_\_ ている。

↑                    ↑                    ↑                    ↑                    ↑                    ↑

私                    本                    読む                    料理                    作る                    暮らす

それぞれ、ちょうどよい形にして当てはめてみてね。

変えなくてもよい、というか変えようがない単語もあるよね。

こういう問題をやってみると、動詞は「活用がある(活用する)」、  
名詞は「活用がない(活用しない、というか、できない)」ということがつかめるよね♪

↓

さあ！「活用」とはどういうこと？ 自分の言葉で説明してみよう！>(・▽・)

( )

…そうそう！ たぶんそれ正解！（たぶんね）

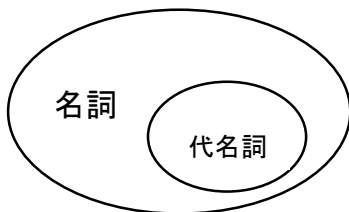
教科書で「活用」はどう説明されているか、あらためて調べてみよう。きっと納得できるよ(^o^)

名詞、動詞も含めて、全部で十種類(数え方によっては十一種類)ある「品詞」の区別をする時、  
「活用する」か「活用しない」かが重要な分かれ目になることがあるので、  
活用する(活用がある)品詞、活用しない(活用がない)品詞、これから先の勉強でしっかりつかんでね。

=====

◇「代名詞(だいめいし)」とは？

図で表すと、こんな感じ。



「名詞」のグループの中に「代名詞」という小さいグループがあって、  
両方まとめて「名詞」という1つの品詞として扱う考え方と、  
名詞・代名詞を別々の品詞として扱う考え方があります(こちらの考え方で  
いくと、「品詞」は十一種類あることになります)。

…まあ要するに、「代名詞」も名詞の一種。どんな特徴があるかな？

《例えば、こういう単語が代名詞！》

これ	それ	あれ	どれ	ここ	そこ	こいつ	あいつ	こちら	そちら
私	あなた	彼	彼女	彼ら	僕	俺	貴殿(きでん)	貴様(きさま)	

例文) それ、私にちょうだい。

↓ ↓

「それ」も「私」も、本当は「チョコレート」とか「○田△子」とか、ちゃんと名前(名詞)があるはず。  
つまり、「名詞の代わりに使う」のが、**代名詞**なのだ！

これも名詞の仲間として、覚えておいてね(^o^)